

特色ある取組

1 学力向上に向けた取組

主体的に、仲間とともに学ぶ児童生徒の育成を図り、学力の向上を目指します。

- (1) 漢字・計算コンテストに向けた取組
- (2) 教科担任制の段階的实施、理科・社会教員の乗り入れ授業（美東・美西小）
- (3) 5・6年外国語活動の充実（中学校教員の乗り入れ授業、モジュール学習）
- (4) 話し合い活動の充実、既習内容の活用力・判断力・表現力の育成を図る授業
- (5) 家庭学習・補充学習の充実、学習支援ボランティアの活用
- (6) 少人数指導（国語・数学）、TT指導（英語）の推進

2 読書活動の充実

朝読書や図書館、読書ボランティアとの連携を通して、読書好きな児童生徒を育てます。

- (1) 朝読書・読み聞かせ等による読書活動の充実
- (2) 図書委員会による読書週間などの取組



3 いじめ撲滅活動

児童会・生徒会活動を通して、温かな人間関係づくりに努めます。

- (1) 毎朝のあいさつ運動、合同あいさつ運動（小中高・PTA・更生保護女性会）
- (2) 登校班・縦割り活動（遊びや清掃など）・業間体育による異学年交流
- (3) 児童会・生徒会を中心とした集会、ガッチュウレンジャーによる啓発活動

4 コミュニティ・スクール：地域と学校の協働活動の強化

地域と学校によるよりよい学校づくりへの熟議、地域との協働を通して、地域に感謝し、地域を愛する心を育て、相互の活性化を図ります。

- (1) 登下校の見守りによる安全確保とあいさつ運動
- (2) 地域施設訪問、地域行事への参加
- (3) 学習支援ボランティアによる学習支援（授業支援、補充学習支援）

5 ユネスコスクールとしての活動の充実

環境や福祉など広い視野に立ち、協働していきいき学ぶ、未来を拓く活動を推進します。

- (1) ボランティア活動、JRC活動の推進
資源回収物品の活用による地域社会への貢献
- (2) 園芸委員会が栽培した草花のプランターを地域施設に寄贈
- (3) 世界遺産学習への取り組み
高山社会学：文化財保護、地域への愛着・誇り



平成30年度「東」連携型小中一貫校 学校要覧

「東」連携型小中一貫教育 目指す子ども像

高い知性、豊かな心、たくましい気力・体力を身に付け、
郷土を愛する子ども

〈自然豊かで歴史と文化の香り高い東中校区〉

本校区は市の南東部、埼玉県と隣接する位置にあり、市総合学習センター、市民体育館、みかぼみらい館など、文教施設が整った地域です。また、庚申山や美九里地区の豊かな自然を背景に、ユネスコ世界文化遺産の高山社跡、本郷埴輪窯跡、芦田城址（城址公園）、日本三大相撲辻に数えられる土師の辻など、著名な史跡も多数存在しています。

藤岡第一小学校は明治6年、美九里東小学校と美九里西小学校は明治7年の開校で、いずれも140年以上の歴史を誇ります。東中学校は、昭和51年に伝統ある藤岡中学校と美九里中学校を統合して誕生し、今年度は開校44年を迎えます。

君もいつかは東中生！

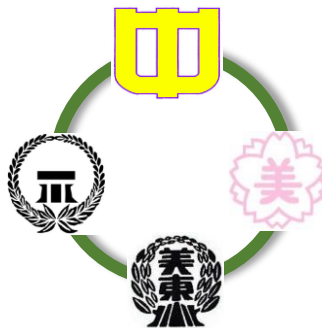
自主

挑戦

共生



東中学校



藤岡第一小学校



美九里東小学校



美九里西小学校

〈小中一貫校・コミュニティ・スクールとしての東中校区〉

平成27年度より、東中校区の3小学校と東中学校は、「東」連携型小中一貫校として、目指す子ども像を共有し、9年間の学びのつながりを大切にする学校づくりに取り組んできました。この取組は、学びの連続性と生徒指導の継続を図り、夢に向かう児童生徒の主体性をさらに伸ばそうとするものです。

今年度からは、コミュニティ・スクールとして連携型小中一貫校学校運営協議会の設置へ向け、各校単位で試行します。そこでは、学校運営や支援について協議し、人や社会とのつながりの中で、小中一貫教育の一層の充実、地域と一体となった学校づくり、子どもたちの学びや成長を支える体制づくりに努めます。また、地域学校協働本部を通して、地域の力を生かした具体的な教育活動の活性化を図る中で、地域と活力を分かち合います。

藤岡第一小学校 校長：金井 明彦	住所：藤岡市藤岡1848-2 TEL：0274-22-0549	児童数：617名（男310、女317） 学級数：22学級（特別支援2学級）
美九里東小学校 校長：山田 美穂	住所：藤岡市本郷2067 TEL：0274-22-0813	児童数：136名（男76、女60） 学級数：8学級（特別支援2学級）
美九里西小学校 校長：春山 秀幸	住所：藤岡市三本木769 TEL：0274-22-1945	児童数：101名（男52、女49） 学級数：8学級（特別支援2学級）
東中学校 校長：長谷川弘幸	住所：藤岡市786 TEL：0274-22-0761	生徒数：418名（男206、女212） 学級数：17学級（特別支援4学級）

高い知性、豊かな心、たくましい気力・体力を身に付け、郷土を愛する子どもの育成

目指す
子ども像

【藤岡第一小】 よく考える子・仲良くする子・がんばりぬく子
 【美九里東小】 自分で考え、進んで勉強する子
 思いやりがあり、仲良く助け合える子・じょうぶで、がんばり抜く子
 【美九里西小】 よく考える子・思いやりのある子・たくましい子

【東 中】 自主・挑戦・共生する生徒
 自 主 … 自ら学び、自ら考え判断し、自ら行動する生徒
 挑 戦 … 自らの夢や希望に向かい、苦しいことから逃げずに挑戦する生徒
 共 生 … 自他を尊重し、豊かな感性(情操や徳性)を身に付けた生徒

学びのつながり

友達とのつながり

健康安全
家庭地域協働

9年間の学びを通して目指す子どもの姿 「主体的に学び合い、自分の考えを広げ深めようとする児童生徒」

小学校1～4年 → 小学校5・6年、中学校1年 → 中学校2・3年

(基礎・基本を繰り返して習熟を図る段階) (基礎・基本を生かして、思考力・判断力・表現力を育む段階) (基礎・基本を応用して個性・能力を伸ばす段階)

- 学びのつながりを意識した授業(学習の系統を生かす)・・・「これまで」、「ここでは」、「このあとは」を踏まえた授業
- 授業スタンダードの実践・・・ **めあての確認** → **個人の思考** → **伝え共有する** → **集団の思考** → **まとめ・ふりかえり**

学級担任による指導 → **教科担任制による指導** → **完全教科担任制による指導**

- 学習ルールや生活ルールを
しっかり身に付ける
- 学習内容を深める
兼務教員による指導等
- 小学校での学びを生かし専門的に学ぶ

生徒指導の
つながり

- 授業の中で、自分で決める、学ぶ楽しさや成就感を味わう、互いに認め合い学び合う指導の継続
- 一人一人を大切に、児童生徒の「よさを認め、ほめ、伸ばす」指導の継続
- スクールカウンセラーを活用した個に応じたきめ細かな教育相談の継続

共感的な人間関係をつくるために話し合い活動を充実させます

学び合い、伝え合う力の育成に向けた授業や児童会・生徒会活動の活性化
 思いやり、公共心や強い心の育成を目指した道徳教育の改善・充実

先生と一緒に話し合う

話し合いのルールとめあて
に沿って話し合う。

児童を中心に、ふさわしい議題を
選び、話し合いにより解決する。

学校生活の問題に気づき、よりよい学校生活が送れるように、
生徒が主体となって自治的な話し合いを進め集団決定する。

※代表委員による行事づくり

※生徒会による生徒主体の学校づくり

健康・体力づくり、安全な学校づくりに向けた行事や取組を行います

家庭地域との連携・協働に努めます

健康・体力・安全

- 手洗い、うがい、歯みがき等の習慣化
- 外遊びの励行や朝マラソン、体育的集会・教科体育の充実と運動量の確保
- 交通安全指導や避難訓練による安全意識や危険回避能力の育成

家庭との連携
PTA活動

- 基本的な生活習慣や学習習慣づくりに関わる情報共有
- バザーや資源回収、奉仕作業等による教育活動の活性化

地域の教育力

地域学校
協働本部

- 地域でふれあうあいさつ運動や読み聞かせ
- 福祉施設等との交流(訪問、花等の寄贈)
- 学校支援ボランティアや地域人材の授業等への参加
- 地域行事等への参加
- あんしんの家、登下校パトロール
- 地域清掃活動
- 地域教材を生かした学習(高山社跡・相撲)
- 家庭・地域との情報交流(学校情報の発信、地域情報の活用)



学 校

コミュニティ・
スクール

学校運営について
協議をします

連携
協働

学校運営
協議会